

## 当病院は「エベロリムス溶出性ステントのステント長における有効性・安全性を検討する単施設後ろ向きコホート研究」に参加しています

### 【研究の意義・目的】

この研究はエベロリムス溶出性ステントのステント長における有効性・安全性を検討し、治療介入の妥当性や必要性を評価することを目的としています。研究の成果は、冠動脈疾患の新しい治療法の発見の一助となり多くの患者さんの治療と健康に貢献できる可能性が高いと考えます。

### 【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2010年2月から2011年5月の間にエベロリムス溶出性ステントを使用しPCIを施行した冠動脈疾患患者を対象としています。症例毎に背景・治療に関する項目、再血行再建術、ステント血栓症等の入力を行います。通常の診療の範囲内で得られた情報を研究対象とするので、患者さんに日常診療以外の負担が生じることはありません。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

### 【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

### 【利益相反について】

この研究を行うにあたり、特定の企業の支援を受けたり、費用が発生することはありません。

### 【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院循環器内科

担当者 廣正 聖、蔵満 昭一、安藤 献児

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号

電話 093-511-2000(代)